

「学校評価報告書」

1 令和3年度 学校教育目標および重点目標・教育課題

【学校教育目標】 ・自ら学ぶ ・友と学ぶ ・仁科の里に学ぶ	教 育 課 題
	○経営理念： 互いの尊厳を守る学校
	○教育課題： 主体的に学ぶ力、学び合う力の育成
	重点目標 1 授業づくり ○対話を核とした「協働の学び」の実践
	重点目標 2 心づくり ○子ども一人一人が主役となる学びの環境づくり

2 本年度の「成果と課題」および令和4度に向けての「向上策・改善策」

重点	成果と課題	向上策・改善策
授業づくり	・職員同士の研修や外部講師の指導により、対話を中心に据えた学び（協働の学び）について、職員のイメージがより具体的なものとなり、子どもにとって魅力ある学習問題の設定やよりよい振り返りのあり方について検討が進んだ。今後は対話中心に据えた授業の質の更なる向上を図りたい。	○対話を中心に据えた学び（協働の学び）の質を更に高める ・身につけるべき内容をしっかりと踏まえた上での魅力ある学習問題の設定をし、それに対する振り返りを充実させる。 ・授業の改善に向けた職員同士の研修を日常的に行えるシステムを構築する。
心づくり	・「互いの尊厳を守る学校づくり」を教育理念として、これまでも大切にしてきた、いじめや差別に対する組織的な対応はもちろん、授業を中心としながら、教師が聴く姿勢をもち、子どもの願いや思いに寄り添った支援をしようという意識が広がってきている。教師主導ではなく、子どもの思いを中心に据えた授業を更に目指していきたい。	○授業中の対話の質の向上 ・自分の思いや意見を一方的に伝える対話ではなく、「聞いてよかった」「伝えられてよかった」と、お互いに得るもののある対話（互恵的な対話）が位置づく授業づくり。 ○子どもたちの願いを大切にした、地域の「ひと・もの・こと」と積極的に関わる活動の推進 ○人権学習の充実

3 学校長による「経営ビジョン」に対する振り返り（自己評価・総合評価：別紙参照）

4 学校運営協議会長による学校の「重点目標」への取り組みに対する評価（学校関係者評価：別紙参照）